

「放課後子ども教室だより」

No. 8

発行：県北教育事務所 2014. 10. 24

ごひゃくがわ遊友クラブ訪問

放課後子ども教室訪問

本宮市の放課後子ども教室では、地域の人材を活かした「体験活動」を活動プログラムの一つとして位置づけています。普段はスタッフとして参加していますが、自分の特技を活かして、時には先生となり子どもたちにいろいろなことを教えてくれます。子どもたちは、毎回放課後子ども教室に来るのを楽しみにしています。また、地域の方々も子どもたちとの触れ合う時間を心待ちにしています。

ごひゃくがわ遊友クラブ

本宮市（10月9日）



(リース作りの様子)

ごひゃくがわ遊友クラブは、旧第4保育所を利用して実施しています。活動は、主にホールを使って行います。教室に来た子どもたちは、受付を済ませて、本日の活動プログラムである「リース作り」に取り組みました。

「もりの案内人」に教えてもらい、松ぼっくりや木の実などを円形の台紙に貼り付けて、オリジナルのリースを作りました。子どもたちは想像力豊かに、創作活動を楽しんでいました。他にも地域の人材を活かした活動が多くあり、子どもたちはいろいろな体験活動をいつも楽しみにしています。

(本宮市放課後子ども教室 体験活動プログラム)

子どもたちの豊かな体験活動を重視したプログラムです。

- 「安達太良太鼓」… 地域の伝統芸能である和太鼓に挑戦します。
- 「マーブリング」… 絵の具を使ったマーブリングを行い、できた作品は「うちわ作り」の絵柄として使います。
- 「座禅体験」… 近所のお寺に出向いて、座禅を体験します。
- 「鬼アート」… 節分にあわせて鬼の面を作り、豆まきなどの季節行事を体験します。
- 「押し花」… 押し花の展覧会で数多く入賞している鈴木九良子さんを講師に招いて、押し花づくりに挑戦します。

ほかにも楽しいプログラムがたくさんあります！